

# 歴史と文化わくわくコース



## 渡り鳥の中継地

市の最北西、水田地帯の発作（ほっさく）は渡り鳥の中継地になる。春は北へ、秋は東南アジアへ旅の途中のシギ・チドリ類が一時休息する。京女の和服模様を連想させるキョウジョシギも、干潟ならぬ田のあぜ道に勢ぞろいする。越冬するオオハクチョウは千葉ニュータウンの池に10羽程、コハクチョウは本埜（もとの）の水田に1,000羽程、シベリアから飛来する。オオハクチョウは自然食の池のマコモで冬の別荘暮らしをする。



キョウジョシギ

## 化石が語る大地の歴史



木下貝層

## 水運で栄えた木下を訪ねて



強風に飛ばされぬよう注意！川風の通り道

土手に上ると絶景が広がる

A-2

## 心のふるさと光堂を訪ねて



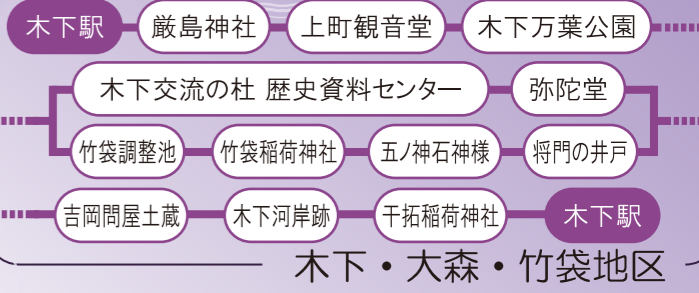
クマガイソウ

## 亀成川の上流にそって歩く



A-3

距離：木下交流の杜 歴史資料センター経由・・・約5km  
竹袋調整池経由・・・約8km



宝珠院観音堂（光堂）

浦部の神楽 うずめ

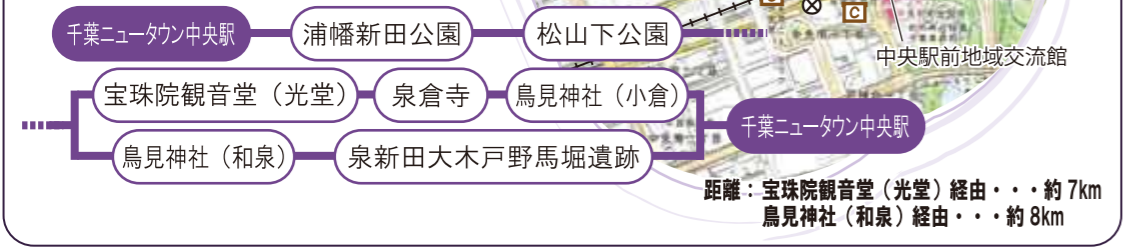


いなざき獅子舞（和泉）

## 浦部・小倉・和泉地区



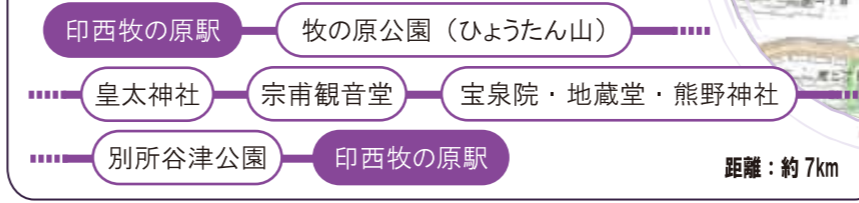
浦部川と亀成川の合流点



## 宗甫・別所・牧の原地区



散策会の一コマ



## 里山の生きものピラミッド



◆発行 平成29年3月 印西ウエットランドガイド・印西市環境保全課（協働作成）